

# 平成30年度指導教諭の紹介

<b>教科（科目）</b> 地歴・公民 （日本史）	<b>1 授業の特徴</b> 実物モノ教材と視聴覚教材を一体化した日本史授業の構築を模索しています。授業では「間」で授業を構成し、日本史の全時間に「実物モノ教材」を持ち込み、またVTRを使い生徒にイメージを持たせ現実感のある歴史を心がけています。授業で「モノ＋歴史学＋映像＋AL」の融合を図れないかと実践・模索中です。
<b>名前</b> （ふりがな） 岡 義宏 （おか よしひろ）	<b>2 教科指導に関して情報提供や協議が可能な事項</b> 「VTR教材を活用した授業と情報提供」、「日本史実物モノ教材の入手と教材活用した授業」、「博学連携した日本史の授業実践」、「思考力・判断力・表現力を高め、学力向上をはかる日本史の授業改善」、「記述力を高める日本史指導」、地歴公民科教育方法全般について。
<b>勤務校</b> （問い合わせ先） 大分県立 由布高等学校 住所：〒879-5413 大分県由布市庄内町大 龍 2674-1 TEL：097-582-0244 FAX：097-582-0341	<b>3 研修講演等が可能なテーマ</b> 「アクティブラーニングと授業改善」、「日本史実物教材の入手と開発」、「博学連携や実物教材を使う授業」、「言語活動の充実を図り、思考力・判断力・表現力を高め、学力向上を図る日本史の授業改善」、「他機関と連携した公民科授業」、等
<b>授業公開の日程</b> 日本史B （2年選択進学系） 月曜日 15：15～16：05 水・木曜日 9：40～10：30 （3年選択進学系） 月曜日 13：15～14：05 水・木曜日 13：15～14：05	<b>4 活動実績</b> <ul style="list-style-type: none"><li>・広島大学大学院教育学研究科主催「2017年度高等学校教員のための指導力向上セミナー」分科会（文系教科）実践報告、</li><li>・第8回大分県高大連携シンポジウム 高等学校「地理総合（仮称）必履修化による地理教育への期待と現場における課題」シンポジスト</li><li>・全国歴史教育研究協議会第52回研究大会及び九州高等学校歴史教育研究協議会第36回研究大会（宮崎大会）発表、題：『地域性』と『交流』を重視した歴史～海と大分と倭寇』等</li></ul> <b>5 自己紹介、プロフィールなど</b> 全時代・全授業に対応する「日本史モノ教材」と「日本史VTR教材」を貸し出しします。モノ教材は時代毎に段ボール約30箱、日本史VTR資料は約400枚所有しております。授業で扱いたい時代や内容をご相談頂ければ対応出来ますので、お問い合わせ下さい。 指導教諭は今年で6年目になり、勤務も進学校や総合高校、特別支援学校、夜間定時制高校や教育庁高校教育課指導班など、様々な校種や業務を経験し、途中大分大学の大学院では社会科教育法について勉強させて貰いました。今までの経験が先生方に役立てられれば幸いです。
	<b>6 学校紹介</b> 本校は、連携型中高一貫校であり、県内唯一の観光コース設置校です。射撃部や郷土芸能部は全国レベルの活躍を見せています。学び直しや大学進学者への複数教員による指導など、面倒見の良い学校です。 由布市と連携して、中学と乗り入れ授業をする等、地域と連携した様々な取組は、今後少子化に悩む学校のモデルになるのではないかと考えております。
	<b>7 学校や関係HPのリンクなどアドレス</b> 以下の「大分県教育庁チャンネル」で動画が紹介されています。 <a href="http://kyouiku.oita-ed.jp/oita-channel/2010/08/post-15.html">http://kyouiku.oita-ed.jp/oita-channel/2010/08/post-15.html</a> <a href="http://kyouiku.oita-ed.jp/oita-channel/2011/07/post-74.html">http://kyouiku.oita-ed.jp/oita-channel/2011/07/post-74.html</a>